

【議案第 29 号】 令和 4 年度鯖江市一般会計
補正予算 第 1 号

子育て世帯生活支援特別給付金 事業とは？

問 給付金受給対象者への制度周知方法は、
どのように考えているのか。



答 新型コロナウイルス感染症の影響が長期化
する中で、物価高騰に直面する低所得の子育て
世帯に対し、国が児童一人当たり 5 万円を給付
する事業である。

児童扶養手当受給者で低所得者や母子医療対
象者には、郵送で通知する。また、そのほかの
低所得者等へは、相談を受け付ける市内の関係
機関からお知らせをして、多くの人に申請し
てもらうよう取り組む。

さらに、市のホームページに、収入額の試算
表やパターン表を掲載するなどして、対象者が
分かりやすく申請できるよう努める。

【議案第 30 号】 令和 4 年度鯖江市一般会計
補正予算 第 2 号

6 月からは 4 回目ワクチン接種 が新たにスタート

説明 新型コロナウイルスワクチン接種対策と
して、1～3 回目接種のうち、12 歳～17 歳で
2 回目接種後 5 か月を経過した人が新規で対象
に追加される。また、4 回目接種は、3 回目接
種後 5 か月を経過した 60 歳以上の人および 18
歳以上～60 歳未満の基礎疾患を有する人が対
象となる。

問 最近の発表では、若い世代での新型コロ
ナウイルス感染者が増加傾向にある。1, 2 回
目接種時に副反応が出たため、以降のワクチ
ン接種を迷っている人が多いとも聞いている。
今後、ワクチン接種に対して、どのような課
題が考えられるのか。

答 1, 2 回目のワクチン接種は、関心の高さ
から接種率が非常に高かった。しかし、3 回
目接種を終えた人の割合は、67.7%となっ
ており、特に若い世代の接種率が低い傾向にあ
る。1, 2 回目のワクチン接種による基礎免疫
を高めるためにも、
3 回目接種は非常に
重要であることから、
今後は、3 回目未接
種者に対して、接種
勧奨を実施する予定
をしている。



【議案第 30 号】 令和 4 年度鯖江市一般会計
補正予算 第 2 号

コロナ禍を受けての小・中学卒業 生の思い出づくり事業とは？

説明 今年度の卒業生は、新型コロナウイルス
感染拡大により、入学当初から多くの制約・制
限を強いられながら学校生活を送っている。そ
のような児童・生徒のために、学校での思い出
の 1 ページとなる企画を市 P T A 連合会等と協
力して実施する。

問 事業はいつ開催を予定しているのか。また、
市 P T A 連合会はコロナ禍の影響を受けて、
十分な活動ができていない状態が続いている
中で、事業委託されても悩ましく感じるの
ではないか。

答 県立高校の入学
試験が 2 月中旬に予
定されており、中学 3
年生は 10 月頃から本
格的な受験シーズン
に入ることから、イベ
ントの開催時期は秋から卒業式までの期間を
想定している。また、保護者や P T A から、多
くの制約の中で学校生活を過ごしている子ど
もたちに何か心に残る思い出を作らせてあげ
たいという声を聞いている。今後は、市 P T A
連合会の中に実行委員会を立ち上げていただ
くなどし、コロナ感染症対策の徹底を図りな
がら、子どもたちの笑顔を見られるような事
業を実施していきたい。

